

# ラジオボタングループコンポーネント

## 1. 概要

複数の選択肢から1つだけを選択する場合に使用します。

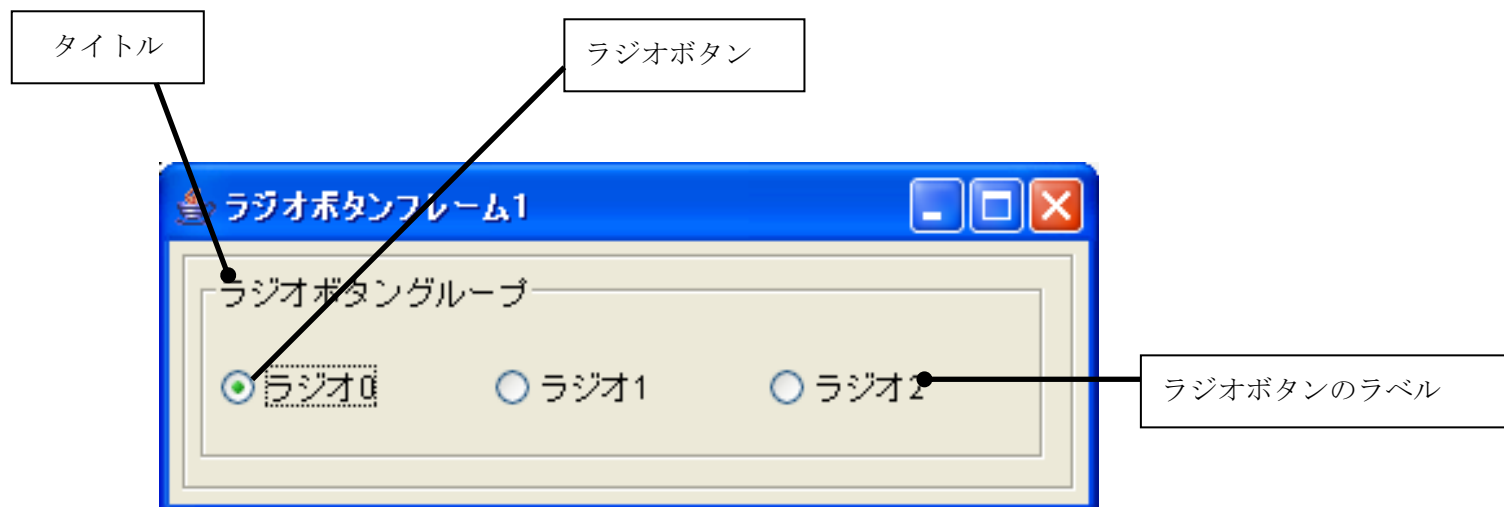
複数の内、どれかひとつしかチェックできない点がチェックボックスと異なります。

アプリケーションビルダーのメニューからは、以下のようにして選びます。

[コンポーネント追加]-[画面構成部品]-[チェックボックス]-[ラジオボタングループ]

ラジオボタングループのイメージを図1に示します。

図1 ラジオボタングループ



## 2. 用途

ラジオボタンが、実際のアプリケーション内で、どのような状況において使用されるかの例を挙げます。

- 性別を選択させたい場合(男/女)。
- はい/いいえを選択させたい場合

## 3. ここで使用されるイベントとメソッド

表1 イベント一覧

トリガ	対象データ	イベント番号
選択状態が変わったとき (イベント番号: 選択されている項目の位置)	全項目の選択状態	-

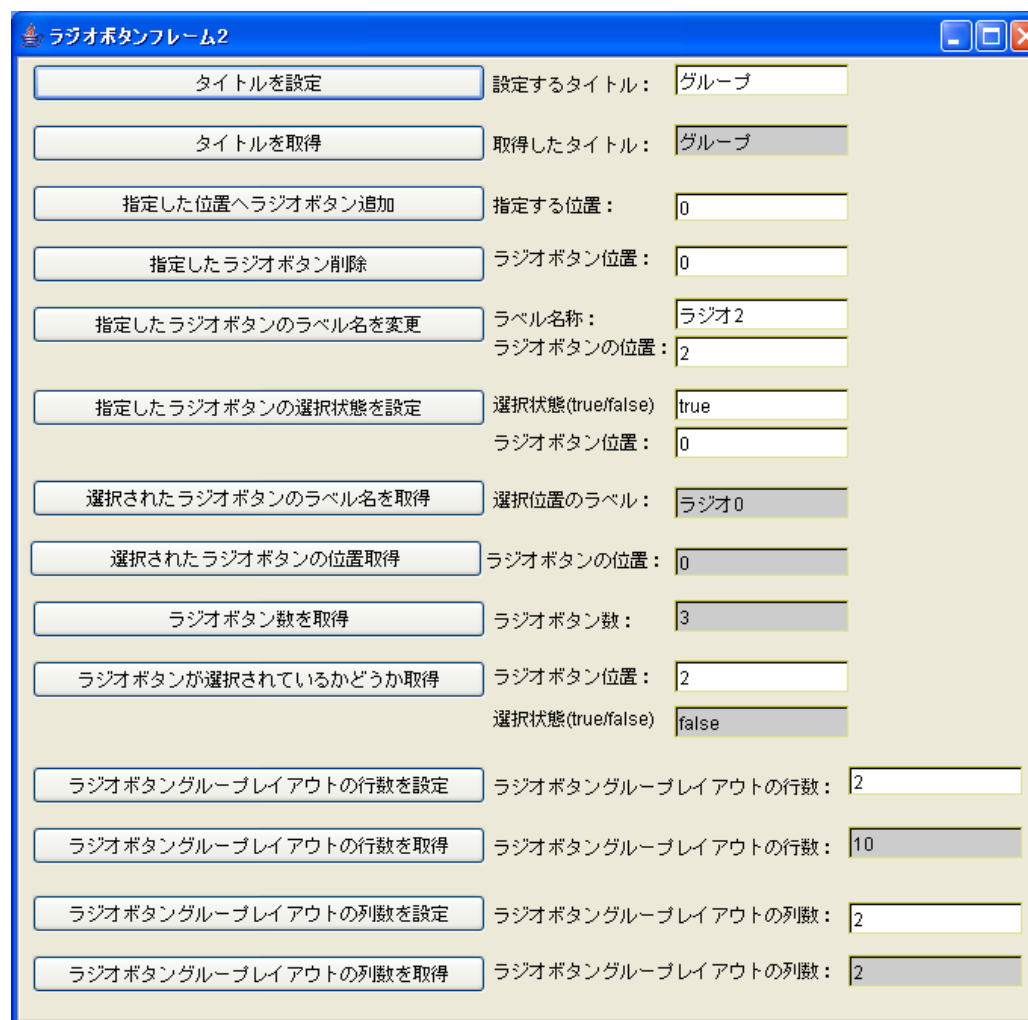
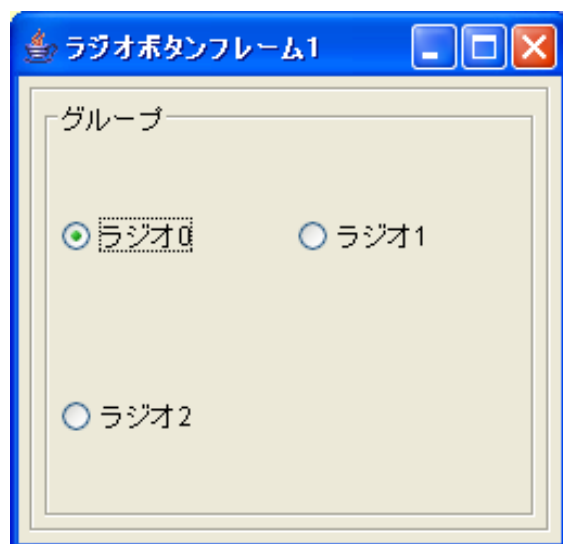
表2 メソッド一覧

主な機能	機能説明
タイトルを取得する。	ラジオボタングループのタイトルを取得する。
タイトルを設定する (String)	引数で指定した文字列をラジオボタングループのタイトルに設定する。
指定位置へ項目を追加する (int)	引数で指定された位置 (インデックス) にラジオボタンを追加する。
指定位置の項目を削除する (int)	引数で指定された位置 (インデックス) のラジオボタンを削除する。
指定位置の項目のラベル名を変更する (String , int)	第一引数で指定された位置 (インデックス) のラジオボタンのラベル名を第2引数で指定された値に設定する。
選択された項目のラベル名を取得する	選択された位置のラジオボタンのラベル名を取得する。
指定位置のラジオボタンの選択状態を設定する (boolean , int)	第2引数で指定された位置 (インデックス) のラジオボタンの選択状態を第一引数で指定した状態に設定する。
getSelectedIndex ()	ラジオボタングループに含まれるラジオボタンのうち、選択状態のラジオボタンの位置

	(インデックス) を取得する。
getItemCount()	ラジオボタングループに含まれるラジオボタンの数を取得する。
isSelected()	引数で指定された位置 (インデックス) のラジオボタンが選択されているかどうかを取得する。
getRows()	ラジオボタングループのレイアウトの行数を取得
setRows(int)	ラジオボタングループのレイアウトの行数を引数で指定した値に設定
getColumns()	ラジオボタングループのレイアウトの列数を取得
setColumns(int)	ラジオボタングループのレイアウトの列数を引数で指定した値に設定

## 4. コンポーネント使用例

以下のサンプルアプリケーションでは、前述の「主な機能」を全て使用しています。



このアプリケーションは、2つのフレームから構成され、“ラジオボタンフレーム 2” で指定した処理結果が “ラジオボタンフレーム 1” に反映されます。以下で、1 つ 1 つの処理について、ビルダ上での設定を中心に解説していきます。アプリケーションビルダーから、“AP\_DATA/Sample/ラジオボタングループ.mzax” をロードしてください。

注) 以下の文章で、「ラジオボタンの位置」が出てきますが、位置は数値で 0 から開始されます。

## 4.1. タイトルを設定

※ 実行(設定可)モードからでも同様の処理が可能です。

The screenshot shows the application builder interface. At the top, a button labeled 'タイトルを設定' (Set Title) is highlighted. To its right, a text box contains '設定するタイトル: グループ' (Set title: Group). Below this, a yellow bar represents an action event. On the left, a 'ボタン' (Button) component is shown with ID: 3 and KEY: "タイトルを設定". In the center, the event is labeled 'アクションイベント' (Action Event) with the title 'タイトルを設定する' (Set title). On the right, a 'ラジオボタングループ' (Radio Button Group) component is shown with ID: 17 and KEY: "ラジオボタングループ". Below the yellow bar, a blue window titled '起動メソッド情報' (Startup Method Information) is open. It shows the method 'タイトルを設定する(String)' selected. A checkbox for '全メソッド対象' (All methods target) is unchecked. A table lists the method details:

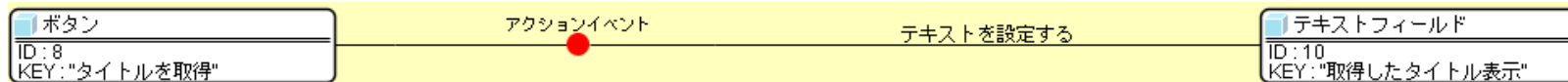
NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	String	タイトル	メソッド戻り値	テキストフィールド [ID:7] (KEY:"設定するタイトル入...	テキストを取得する

A '閉じる' (Close) button is located at the bottom right of the window.

「タイトルを設定する (String)」というメソッドを起動して、タイトルを入力したテキストボックスの表示文字列をラジオボタングループのタイトルに設定しています。

## 4.2. タイトルを取得

The screenshot shows the application builder interface. A button labeled 'タイトルを取得' (Get Title) is highlighted. To its right, a text box contains '取得したタイトル: グループ' (Retrieved title: Group).



**M2 起動メソッド情報**

メソッド **テキストを設定する(String)**  全メソッド対象

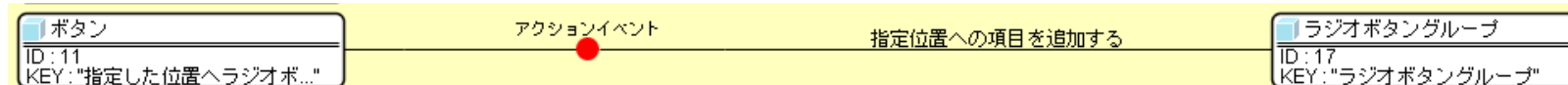
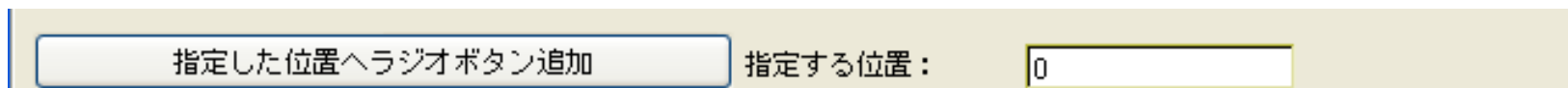
NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	String	テキスト	メソッド戻り値	ラジオボタングループ [ID:17] (KEY:"ラジオボタング...	タイトルを取得する

閉じる

「テキストを設定する (String)」というメソッドを起動して、ラジオボタンのタイトルを取得した結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

### 4.3. 指定した位置へラジオボタン追加

※ 実行(設定可)モードからでも同様の処理が可能です。



**M2 起動メソッド情報**

メソッド **指定位置への項目を追加する(int)**  全メソッド対象

NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	int	追加位置	メソッド戻り値	数値入力フィールド [ID:24] (KEY:"ラジオボタン追加...	数値を取得する

閉じる

「指定位置への項目を追加する (int)」というメソッドを起動して指定位置を入力した数値入力フィールドより取得した位置へラジオボタンを追加します。

## 4.4. 指定したラジオボタン削除

※ 実行(設定可)モードからでも同様の処理が可能です。

指定したラジオボタン削除 ラジオボタン位置: 0

ボタン ID:14 KEY:"指定したラジオボタン削除" アクションイベント 指定位置の項目を削除する ラジオボタングループ ID:17 KEY:"ラジオボタングループ"

**M2 起動メソッド情報**

メソッド 指定位置の項目を削除する(int)  全メソッド対象

NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	int	削除対象位置	メソッド戻り値	数値入力フィールド [ID:25] (KEY:'削除するラジオボ...	数値を取得する

閉じる

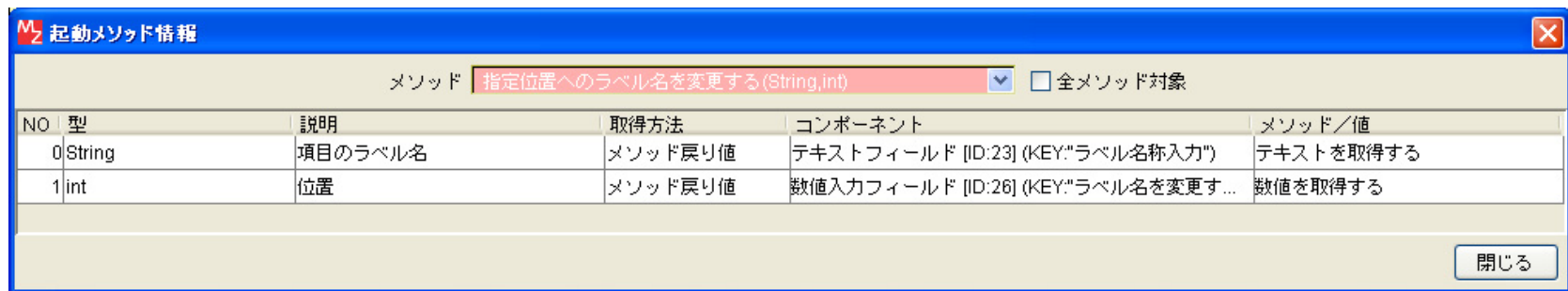
「指定したラジオボタン削除(int)」というメソッドを起動して、指定位置を入力した数値入力フィールドより取得した位置のラジオボタンを削除します。

## 4.5. 指定したラジオボタンのラベル名を変更

※ 実行(設定可)モードからでも同様の処理が可能です。

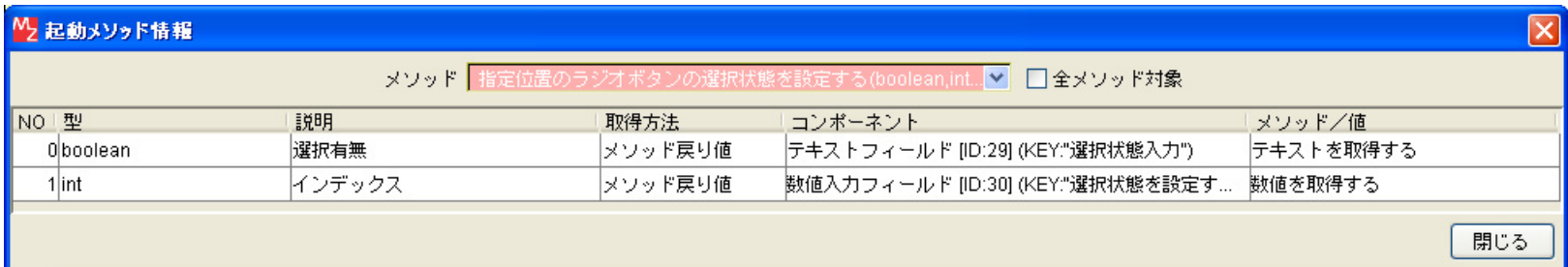
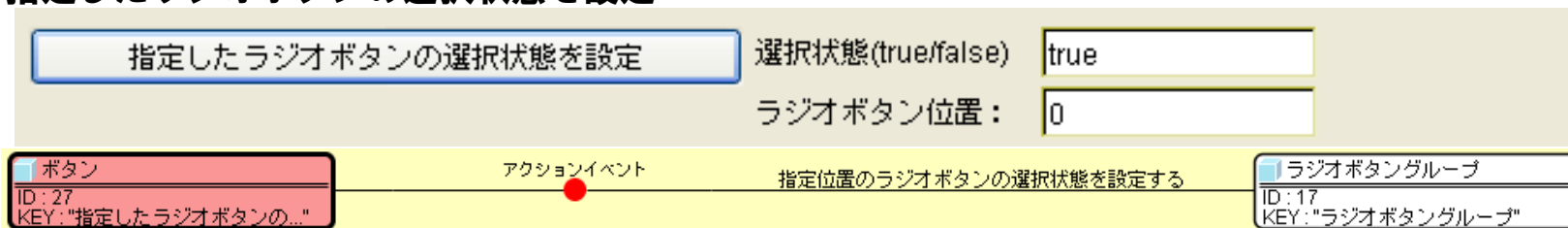
指定したラジオボタンのラベル名を変更 ラベル名称: ラジオ2  
ラジオボタンの位置: 2

ボタン ID:19 KEY:"指定したラジオボタンの..." アクションイベント 指定位置へのラベル名を変更する ラジオボタングループ ID:17 KEY:"ラジオボタングループ"



「指定位置へのラベル名を変更する (String, int)」というメソッドを起動して、指定位置を入力した数値入力フィールドより取得した位置のラジオボタンのラベルを、テキストフィールドより取得したラベル名称に変更します。

#### 4.6. 指定したラジオボタンの選択状態を設定



「指定位置のラジオボタンの選択状態を設定する (boolean, int)」というメソッドを起動して、指定位置を入力した数値入力フィールドより取得した位置のラジオボタンの選択状態を、テキストフィールドより取得した状態に変更します。(true: 選択状態、true 以外: 未選択状態)



#### 4.7. 選択されたラジオボタンのラベル名を取得

選択されたラジオボタンのラベル名を取得      選択位置のラベル:   ラジオ0

ボタン (ID: 32, KEY: "選択されたラジオボタン...")      アクションイベント      テキストを設定する      テキストフィールド (ID: 36, KEY: "選択位置のラベル表示")

**起動メソッド情報**

メソッド: **テキストを設定する(String)**     全メソッド対象

NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	String	テキスト	メソッド戻り値	ラジオボタングループ [ID:17] (KEY:"ラジオボタンダ...	選択されている項目のラベル名を...

閉じる

「テキストを設定する (String) 」というメソッドを起動して、選択されているラジオボタンのラベル名称を取得した結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

#### 4.8. 選択されたラジオボタンの位置取得

選択されたラジオボタンの位置取得      ラジオボタンの位置:   0

ボタン (ID: 37, KEY: "選択されたラジオボタン...")      アクションイベント      テキストを設定する      テキストフィールド (ID: 43, KEY: "選択されたラジオボタン...")

**起動メソッド情報**

メソッド: **テキストを設定する(String)**     全メソッド対象

NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	String	テキスト	メソッド戻り値	ラジオボタングループ [ID:17] (KEY:"ラジオボタンダ...	選択されている項目の位置を取得...

閉じる

「テキストを設定する(String)」というメソッドを起動して、選択されているラジオボタンの位置を取得した結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

#### 4.9. ラジオボタン数を取得

ラジオボタン数を取得 ラジオボタン数: 3

ボタン ID: 40 KEY: "ラジオボタン数を取得"

アクションイベント

テキストを設定する

テキストフィールド ID: 42 KEY: "ラジオボタン数を表示"

起動メソッド情報

メソッド テキストを設定する(String)  全メソッド対象

NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	String	テキスト	メソッド戻り値	ラジオボタングループ [ID:17] (KEY:"ラジオボタング...	getItemCount

閉じる

「テキストを設定する(String)」というメソッドを起動して、ラジオボタングループ内に存在するラジオボタンの数を取得した結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

#### 4.10. ラジオボタンが選択されているかどうか取得

ラジオボタンが選択されているかどうか取得 ラジオボタン位置: 2

選択状態(true/false) false

ボタン ID: 44 KEY: "ラジオボタンが選択され..."

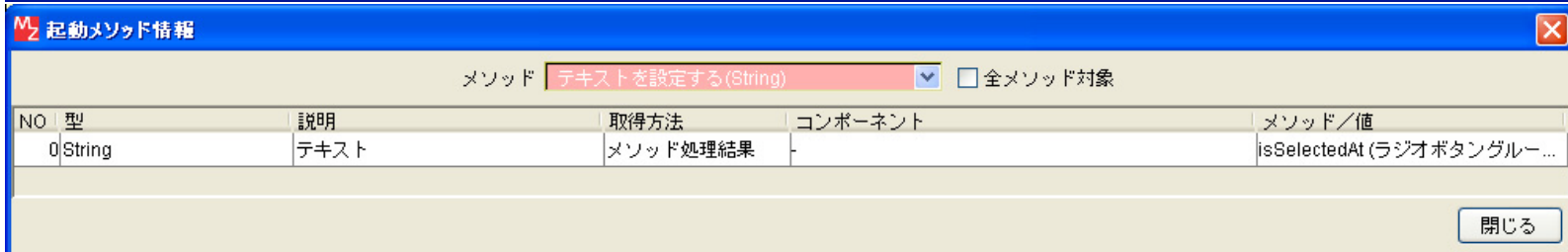
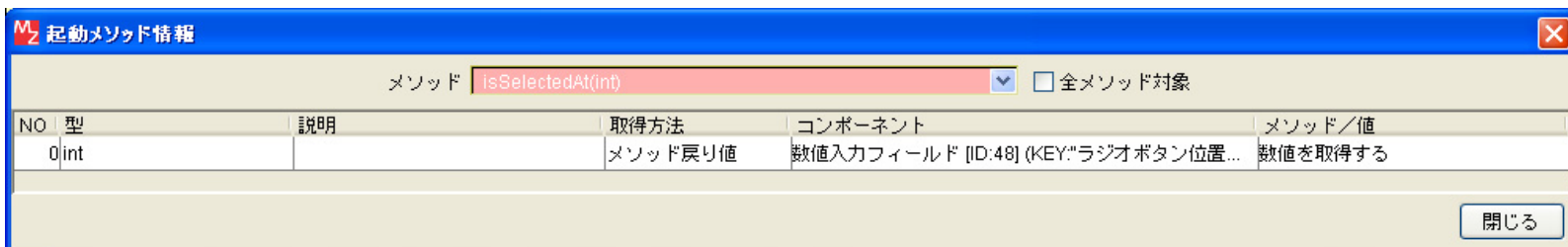
アクションイベント

isSelectedAt

ラジオボタングループ ID: 17 KEY: "g"

テキストを設定する

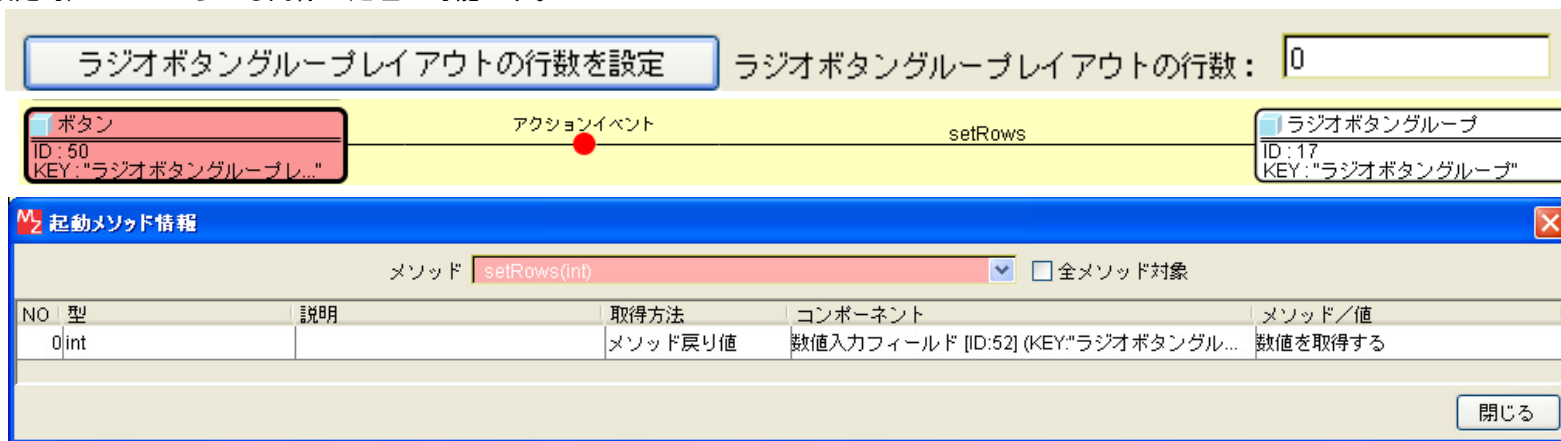
テキストフィールド ID: 46 KEY: "選択状態(true/false)"



「isSelectedAt(int)」というメソッドを起動して、指定した位置のラジオボタンが選択されているかどうかを取得します(true: 選択状態、false: 未選択状態)。次に、「テキストを設定する(String)」というメソッドを起動して、1つ前の処理結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

#### 4.11. ラジオボタングループレイアウトの行数を設定

※ 実行(設定可)モードからでも同様の処理が可能です。



「setRows(int)」というメソッドを起動して、行数を入力した数値入力フィールドより取得した結果をラジオボタンのレイアウトの行数に設定します。

#### 4.12. ラジオボタングループレイアウトの行数を取得

The screenshot shows the IDE interface. At the top, a dialog box titled 'ラジオボタングループレイアウトの行数を取得' has a text input field containing '0'. Below it, a diagram shows a button (ID: 53) connected to a text field (ID: 55) via an 'アクションイベント' (Action Event) labeled 'テキストを設定する' (Set text). A red dot marks the event connection point. Below the diagram is a '起動メソッド情報' (Startup Method Information) window. It shows the selected method 'テキストを設定する (String)' and a table of method details.

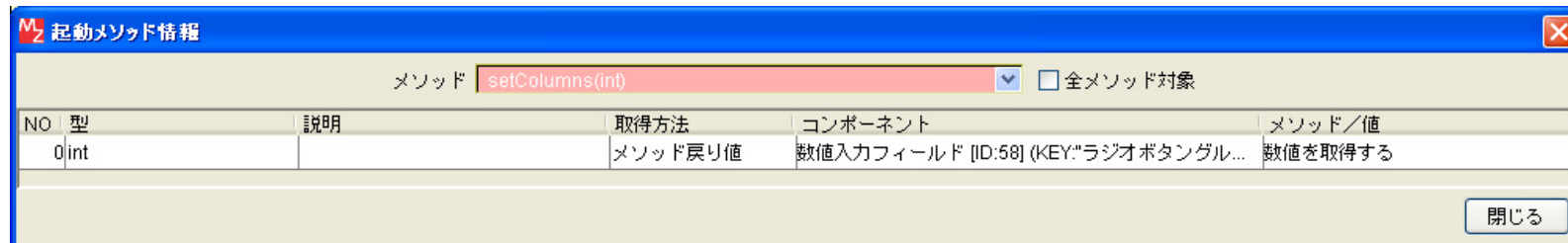
NO	型	説明	取得方法	コンポーネント	メソッド/値
0	String	テキスト	メソッド戻り値	ラジオボタングループ [ID:17] (KEY:"ラジオボタング...	getRows

「テキストを設定する (String)」というメソッドを起動して、ラジオボタングループのレイアウトの行数を取得した結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

#### 4.13. ラジオボタングループレイアウトの列数を設定

※ 実行 (設定可) モードからでも同様の処理が可能です。

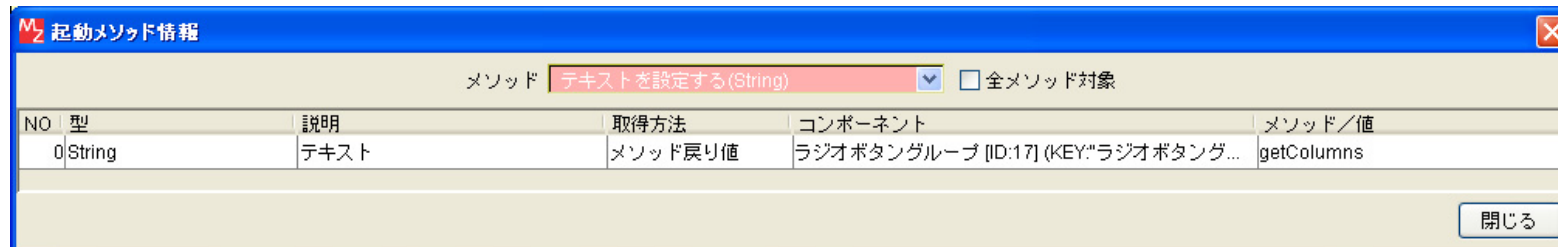
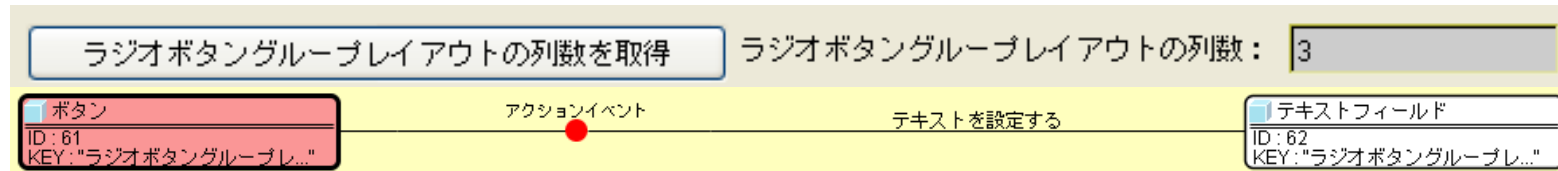
The screenshot shows the IDE interface. At the top, a dialog box titled 'ラジオボタングループレイアウトの列数を設定' has a text input field containing '3'. Below it, a diagram shows a button (ID: 56) connected to a radio button group (ID: 17) via an 'アクションイベント' (Action Event) labeled 'setColumns'. A red dot marks the event connection point.



「setColumns(int)」というメソッドを起動して、列数を入力した数値入力フィールドより取得した結果をラジオボタンのレイアウトの列数に設定します。

注) 指定した列数が有効になるのは、行数が0のときのみです。

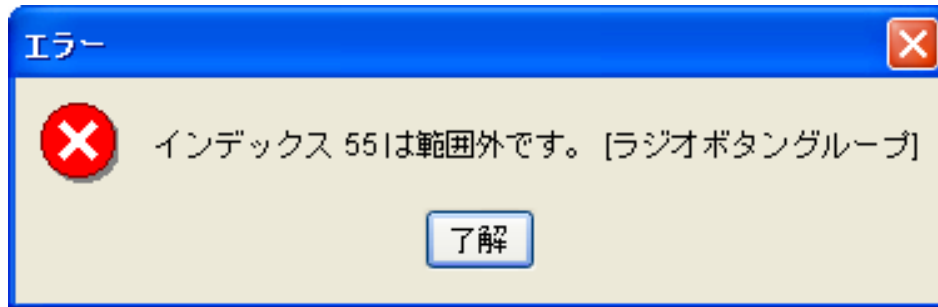
#### 4.14. ラジオボタングループレイアウトの列数を取得



「テキストを設定する(String)」というメソッドを起動して、ラジオボタングループのレイアウトの列数を取得した結果をテキストボックスの表示文字列として設定しています。

## 4.15. その他

ラジオボタングループ内のラジオボタンの位置を指定するさいに、存在しない位置を指定した場合は、以下のエラー画面が表示されます。



ラジオボタングループ内にラジオボタンは必ず1つ以上存在しなければなりません。この条件を満たさない処理を行った場合は、以下のエラー画面が表示されます。

